

市では、H23年4月に策定した「第二次八代市行財政改革大綱」による行財政改革を推進するにあたり、「量から質の行財政改革への転換」を実現するための186の取組項目とそのスケジュール等を盛り込んだ「第二次八代市行財政改革実施計画（アクションプラン）」（以下「実施計画」という。）を策定しました。実施計画に記載された各事業を着実に実施することで、八代市総合計画の推進を行財政面から支援しています。

全186の取組項目のうち、H27年度までに実施、達成、終了した項目は54項目、第一次計画で目標達成後、継続して推進している項目は79項目となっており、合わせて133項目（全体の約70%）が目標達成となっています。残りの53項目（約30%）は、一部実施、試行、調査段階となっています。

1. 体系図



2. 取組状況の概要

(1) 行政戦略【効率的・効果的な事業運営と市民サービスの向上】

重点項目	取組状況
①トップマネジメント機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・政策会議の開催 ・部次長等企画調整連絡会議の開催 	■政策会議の開催 H27年度までに13回開催 主な議題:「未利用市有財産活用」、「広告収入」、「住民自治によるまちづくり行動計画」、「新庁舎建設事業」等 ■部次長等企画調整連絡会議の開催 H27年度までに50回開催 主な議題:「未利用市有財産活用」、「業績評価・目標管理」、「支所、出張所、公民館の再編」等
②部の機能、役割の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・部企画管理調整会議の開催 ・部の人事、予算機能強化 ・目標管理制度の導入 	■部内企画会議の開催 市の重要施策・事務事業の確認、部内の施策・事務事業の総合調整、進行管理、整理統合等を実施 ■事務決裁規程の予算執行専決区分見直しによる意思決定の迅速化と事務処理の効率化 ■目標管理制度の導入(H27～)
③行政評価システムの定着 <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価 ・事業仕分け ・指定管理者モニタリング制度 	■行政評価システム(事務事業評価)の導入・定着(H24～)、内部評価・外部評価の実施 ■行政評価結果の総合計画進捗管理、予算編成、人員配置等への活用 ■指定管理モニタリング制度の導入による施設の管理運営状況等評価実施
④事務改善の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・一係一改善運動等の改善活動 	■一係一改善運動の実施 ・H27年度時点で252の改善運動実施項目のうち、232の取組が「実施・達成・終了」
⑤事務事業の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロ予算事業の推進 ・事務事業評価 	■ゼロ予算事業の実施 ・広告入り公用封筒無償提供者募集 ・各種出前講座実施 ■施設の見直しによる歳出削減 ・勤労福祉施設(勤労青少年ホーム及び勤労福祉会館)の廃止 ・食肉関係施設(食肉センター、食肉流通施設)の廃止 ■投票区(所)の整理・統合による投票事務効率化
⑥アウトソーシングの積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の民間移譲や民間委託の推進 ・指定管理者制度の推進 ・企業等への積極的な情報発信 	■指定管理制度の推進(ケーブルテレビ、図書館、社会体育施設、五家荘観光振興施設、日奈久観光交流施設、がらっぱ広場等) ■民間譲渡・民営化の推進 ・市立保育所の廃止、民営化等 ・養護老人ホーム保寿寮の民間譲渡 ・給食調理業務の民間委託

<p>⑦定員管理の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員の活用 ・数値目標を定めた中長期的計画の推進 	<p>■定員管理適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23年4月1日：1,124人 ・H27年4月1日：1,078人 <p>削減数：46人（目標値：1,080人以下を達成）</p> <p>※H17年4月1日時点からは252人の削減</p> <p>■再任用・非常勤・臨時職員の活用</p>
<p>⑧窓口サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税や利用料などのコンビニ収納の検討 ・旅券（パスポート）の申請受付・交付事務の開始 ・あいさつ日本一運動の推進 	<p>■税のコンビニ納付開始（H28）</p> <p>■証明書等コンビニ交付サービス開始（H28）</p> <p>■権限移譲によるパスポート申請受付・交付事務の開始</p> <p>■休日窓口サービスの実施</p> <p>■総合体育館予約管理システム導入</p> <p>■電子入札の導入</p> <p>■接遇研修の実施による接遇能力向上</p> <p>■FAQ（よくある質問・回答）の整備・活用</p> <p>■あいさつ日本一運動の実施</p>

(2) 財政戦略【歳入・歳出の見直しによる財政の健全化】

重点項目	取組状況
<p>①基金の増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金及び市有施設整備基金の増額 	<ul style="list-style-type: none"> ■庁舎建設基金の増額 0円(H23)⇒8億円(H27) ■市有施設整備基金の増額 約35億円(H23)⇒約43億円(H27)
<p>②市債の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業に係る市債残高の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ■市債借入制限(元金償還額を超えない市債の借入) ■公債費の縮減 約70億円(H23)⇒約66億円(H27)
<p>③自主財源の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税相談の充実や滞納対策の強化、口座振替の推進 ・未利用財産の処分等 ・使用料や手数料の適正な金額への見直し ・特別会計の健全経営 	<ul style="list-style-type: none"> ■滞納整理計画の策定(H24) ■税のコンビ二納付開始(H28) ■市営住宅家賃徴収率の向上 ■使用料見直し(ケーブルテレビ利用料、振興センターいずみ施設使用料、下水道使用料、農業集落排水処理施設使用料、浄化槽使用料、公民館使用料) ■広告事業の推進(市ホームページ、広報やつしろ、市民課ディスプレイ) ■売却可能資産の処分推進 ■保留地売却促進 ■宅地分譲促進
<p>④市有財産の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化等につながる集客の場 	<ul style="list-style-type: none"> ■廃校利用 ・旧泉第六小学校(社会教育センターとして利活用) ・旧泉第七小学校(五家荘振興センターとして利活用) ・旧河俣小学校(しょうがの里河俣発電所として利活用) ・旧宮地東小学校(宿泊施設として利活用)
<p>⑤新たな収入の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各産業分野における新たな戦略の推進 ・ブランド戦略 ・ネーミングライツ(公共施設の命名権) ・ふるさと納税の推進 ・新たな広報媒体による収入増 	<ul style="list-style-type: none"> ■特産品等の振興 ■ふるさと納税の推進 ・H27年度実績:約4,306万円 ■広告媒体拡大による収入増 ・広告入り庁舎等案内図 5年間で600万円
<p>⑥歳出の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の民間委託や指定管理制度の推進 ・入札制度の見直し ・給与制度見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ■特別職報酬の見直し ■市長交際費の削減 ■議員定数の適正化 ・34名(H23)→32名(H27) ■旅費の見直し ■下水道事業、水道事業、病院事業の業務民間委託 ■印刷製本費節減 ■指定管理制度の推進

(3) 組織戦略【市民に分かりやすく、かつ成果を上げる組織】

重点項目	取組状況
①簡素で効率的な行政組織の確立 ・グループ制の導入検討	<ul style="list-style-type: none"> ■組織機構の見直し ・H23年4月1日時点 9部70課167係 ・H29年4月1日時点 9部62課162係
②市長部局と教育委員会との役割分担の見直し ・文化スポーツ振興部門の市長部局への移管 ・生涯教育部門の市長部局への移管	<ul style="list-style-type: none"> ■文化振興部門の市長部局への移管（H23） ■スポーツ振興部門の市長部局への移管（H23）
③支所の見直し ・支所業務の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ■総合窓口の検討

(4) 人財戦略【市民とともに未来を描きチャレンジする職員の育成】

重点項目	取組状況
①職場環境の整備 ・市民主体意識の徹底 ・学習的職場環境づくり ・働きやすい職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■市民アンケートの市民サービス向上への反映 ■コミュニティ活動への参加推進 ■職場内研修の推進 ■業績評価の導入による各職員の目標・課題の共有化 ■人事評価制度導入による面談制度 ■朝礼の励行
②職員研修の充実 ・自己啓発に取り組みやすい環境づくり ・集合研修の充実 ・研修施設等への派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> ■特別職・階層別研修の充実 ■研修施設等への派遣研修 ■地域づくりワーキング活動の実施
③人事制度の整備 ・新たな採用選考方法の検討 ・人事考課結果の有効活用 ・ジョブローテーションの確立 ・公平公正な人財の登用	<ul style="list-style-type: none"> ■採用選考方法の見直し ■人事評価制度の導入 ■人事評価結果の活用方法検討 ■自己申告制度の人員配置への活用 ■キャリアデザイン研修の実施 ■八代市女性職員活躍推進特定事業主行動計画策定 ■女性活躍推進研修の実施

(5) 協働戦略【情報の共有と市民協働の推進】

重点項目	取組状況
<p>①情報公開の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ■総合計画進捗状況の公表 ■行政評価結果の公表 ■人事行政運営状況の公表 ■財政状況の公表 ■市議会情報の発信 ■各種審議会等の公開及び結果の公表 ■各種審議会等の委員公募実施 ■指定管理者評価結果の公表 ■パブリックコメントの実施 ■まちづくり出前講座の内容充実
<p>②市から地域への権限と財源の移譲</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民自治組織の構築 市の支援組織の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域協議会の設置 ・住民自治活動拠点環境整備 ・地域アドバイザー及び地域コーディネーターの配置 ・住民自治支援組織（コミュニティ総合窓口）の整備 ■市民協働事業提案制度の構築 ・がまだしもん応援事業
<p>③NPO等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の支援組織の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■NPO支援体制の強化 ・NPO法人向けの出前講座（NPO法人設立説明会・会計セミナー）を実施 ・がまだしもん応援事業にて後継者育成研修を実施 ■自主防災組織の拡充 ・H22年度末の結成率：73.0% ・H27年度末の結成率：81.6% （目標値80.0%を達成）

2. 財政効果額

実施計画では、34の取組項目について目標効果額を設定しており、また、その他の取組項目についても効果額の算出が可能となった場合は、新たに実績見込みとして設定します。歳入増加額、歳出削減額ごとの平成23年度～27年度実績は次のとおりです。なお、各年度の歳入増加額、歳出削減額は、対H22年度比となっています。

(1) 歳入増加(実績・見込)額

戦略	重点事項	歳入増加(実績・見込)額(単位:千円) ※対H22年度比 上段:延長後計画(H23~H29) 下段:実績(H23~H27)								
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	計	
行政戦略	事務事業の見直し	延長後計画	0	0	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	0	0	0	0
	アウトソーシングの積極的な活用	延長後計画	0	0	0	20,000	0	0	0	20,000
		実績	0	0	0	20,000	0			20,000
財政戦略	自主財源の確保	延長後計画	119,680	153,708	179,515	196,748	148,352	158,088	160,588	1,116,679
		実績	119,680	153,708	179,515	196,748	143,961			793,612
	市有財産の有効活用	延長後計画	0	0	0	351	351	1,584	2,151	4,437
		実績	0	0	0	351	351			702
	新たな収入の検討	延長後計画	1,950	5,642	2,932	5,159	31,200	51,200	61,500	159,583
		実績	1,950	5,642	2,932	5,159	43,306			58,989
	歳出の見直し	延長後計画	67,860	90,649	129,728	150,012	176,730	191,730	206,730	1,013,439
		実績	67,860	90,649	129,728	150,012	139,585			577,834
【 合計 】		延長後計画	189,490	249,999	312,175	372,270	356,633	402,602	430,969	2,314,138
		実績	189,490	249,999	312,175	372,270	327,203			1,451,137

(2) 歳出削減(実績・見込)額

戦略	重点事項	歳出削減(実績・見込)額(単位:千円) ※対H22年度比 上段:延長後計画(H23~H29) 下段:実績(H23~H27)								
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	計	
行政戦略	事務事業の見直し	延長後計画	388	13,209	14,599	18,263	19,106	18,263	18,918	102,746
		実績	388	13,209	14,599	18,263	19,157			65,616
	アウトソーシングの積極的な活用	延長後計画	735	270	1,242	13,029	55,412	55,037	55,037	180,762
		実績	735	270	1,242	13,029	55,412			70,688
	定員管理の適正化	延長後計画	105,000	147,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	462,000
		実績	105,000	147,000	42,000	42,000	42,000			378,000
財政戦略	歳出の見直し	延長後計画	22,685	34,259	43,403	63,548	66,766	69,587	69,521	369,769
		実績	22,685	34,259	43,403	63,548	82,329			246,224
【 合計 】		延長後計画	128,808	194,738	101,244	136,840	183,284	184,887	185,476	1,115,277
		実績	128,808	194,738	101,244	136,840	198,898			760,528

※H27年度に計画期間を延長した際、H26年度までの実績を基にH29年度までの財政効果見込額を算出したため、H26年度までの計画と実績の数値は同一となっています。